

# 看護部だより

第108号  
令和3年7月1日発行  
国際医療福祉大学病院看護部

## 実地指導者と新人看護師にインタビュー



### ICU

実地指導者：大崎 省人（右）

「新人と共に成長できる」を目標に、日々の勉強を怠らず、自分自身のレベルアップと、実地指導者として新人さんの長所を伸ばせるような指導を目指し日々精進していきたいと思っています。

新人看護師：佐藤 優衣（左）

知識不足な所が多く、先輩方に頼り過ぎでしまっていますが、分からないことはその場で聞くようにし、解決していきたいです。少しでも早く仕事に慣れ、成長できるよう実地指導者の先輩と一緒に頑張っていきたいです。



### B棟4階

実地指導者：日向野 優香（左）

実地指導者として新人と関わり、共に学びながら成長していきたいと思っています。新人の支えとなり切磋琢磨して頑張ります。

新人看護師：舘脇 志帆（右）

先輩からのサポートをいただきながら日々たくさんの事を学ぶことができます。早く成長できるように頑張ります。



### C棟4階

実地指導者：松本 祥徳（左）

実地指導者としてまだまだ学ぶことがたくさんありますが、新人がしっかりとスキルを身につけて伸び伸びと成長できるように指導していきたいです。

新人看護師：廣澤 俊貴（右）

目標であった看護師として働くことに喜びを感じています。知識・技術不足を実感することもあります。今の目標は実地指導者の先輩のような看護師になることです。

## ステップアップ研修（レベルⅡ）



ステップアップ研修として、目標管理Ⅱ・看護倫理Ⅱ・看護過程・リーダー準備研修を那須セミナーハウスで行いました。目的は、1. 心身共にステップアップするための動機付けができる。2. 自己課題を明らかにし、取り組み方を見出すことができる。を掲げ、GWや講義を行ってきました。日頃、忘れていた看護倫理を学び返し、確認ができ、今後の看護倫理を忘れずにケアを行って行きたいです。

## 認定看護師

感染対策室所属の西尾です。通常の感染対策に加え、新型コロナウイルス対策への協力、本当に感謝しております。

今月はワクチン接種をどんどんすすめるために、総務課の豊島課長と一緒にがんばっております。6月末で、職員、看護学生、関連施設職員、高齢者含め、院内での接種がのべ5000回！を超えました。

感染対策は一人ではできず、病棟、病院、地域、国と大きな規模での協力が必要です。今後もよろしくお願い致します。

ワクチン会場にて 感染管理認定看護師 西尾（左）



## 第35回 栃木県看護大会における感謝状表彰

### 外来看護師：渡辺 恵美子さん（左）

褒められることが少なくなった昨今、多大な評価ではと思いますが、素直にうれしく感謝いたします。今や医療界もパソコン時代で、アナログな私のスキルでは補えないことも多々ありますが、この賞に値するようこれからも日々精進して参ります。

### 外来看護師：黒崎 るり子さん（右）

看護師として働き始め36年になります。新人の頃は憧れの先輩をめざして、日々働いていたように思います。今は何かに悩んだり、嫌なことがあった時は支えて相談できる同僚がいることに感謝しつつ、今後も看護師を続けていきたいと思います。若いこれからの皆さん、パーフェクトは疲れてしまうので、「私はこれだけは誰にも負けない」と思えるものを身に付けて頑張りましょう！

## 編集後記

今年度から、看護部だよりは、看護部主任会議のメンバーで作成、発行させていただくことになりました。当院の看護部の魅力を出来るかぎりお伝えしたいと思っていますので、よろしくお願いします！！

看護部主任会議 看護部だより編集メンバー 鈴木隆史 内山由香子 内田史子 後藤綾佳 齋藤匡史